



## 「エコ モビリティ ライフ」推進に係る 平成25年度の取組状況について

### 1 「エコ モビリティ ライフ」(エコモビ)に関する普及啓発

#### (1) 「エコ モビリティ ライフ」推進表彰の実施

- 6月4日から8月7日まで「エコモビ」に関する取組や活動を募集したところ、5件の応募があり、学識経験者等で構成する選考委員会で選考を行い、2団体を受表彰団体として決定。
- 11月22日開催の「エコ モビリティ ライフ 県民の集い2013」で表彰式を行うとともに、受表彰団体による取組発表を実施。

受表彰団体名	取組の名称及び概要
株式会社小野組 (豊田市)	<p><b>独自のエコ通勤手当などによる「エコ通勤」の促進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「出来る事から、やれる範囲で、努力しよう」をモットーに、社員の「エコ通勤」の実施状況を「見える化」し、「エコ通勤」を行った社員に対して、独自のエコ通勤手当「オノポイント」を付与するとともに、「優良エコ通勤者」を表彰することで、社内の「エコ通勤」を推進</li> <li>社員用駐車場を1台分削減し、駐輪場、ビオトープ等を整備</li> </ul> 
内海・山海まちづくり協議会 「きずなの会」 (南知多町)	<p><b>地域住民の多様な取組によるコミュニティバスの利用</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「海っ子バス」(コミュニティバス)を住民にとって使いやすい、便利な公共交通となるよう、利用者へのヒアリング調査やバス停ベンチや休憩所の設置などを実施</li> <li>バスの乗り方教室など地域住民を対象としたものから、スタンプラリーやタレントの参加するイベントなど観光客の利用促進を図るものまで、多様な利用促進活動を展開</li> </ul> 

#### (2) 「エコ モビリティ ライフ 県民の集い2013」の開催

- 「エコモビ」の意義や取組などを広く県民の方々に知っていただくとともに、実践を呼びかけるため、11月22日(金)に愛知芸術文化センターで「県民の集い2013」を開催(参加人数:約200名)。

##### <主な内容>

- 「エコ モビリティ ライフ推進表彰」表彰式
- 受表彰団体による取組発表

- ・スポーツジャーナリスト 中西 哲生氏のトークショー  
タイトル：「エコモビ キックオフ！」
- ・協議会構成員による「エコモビ」取組パネル展示



### (3) 市町村等と連携した実践促進事業

- ・ 県内各地域で市町村や鉄道事業者が実施するイベントにおいて、市町村や交通事業者などの協議会構成員と連携・協力して、啓発用のポケットティッシュやチラシの配布、「エコモビ」に関するクイズ・アンケートや子ども向けのぬりえの実施により、地域住民等に対して「エコモビ」の実践を促進（12か所（13日間））。



### (4) 「チームエコモビ」によるPR活動の実施

- ・ カラフルなつなぎを着た女性4人組の「チームエコモビ」が、駅やショッピングセンターなど、県内各所で啓発グッズを配布したり、サイコロゲームや工作教室などにより、「エコモビ」を楽しみながらPR（180か所で126日実施）。
- ・ また、県内各地域のイベント等とも連携して「エコモビ」についての県民の理解を深めるとともに、実践を促す普及啓発活動を実施。また、毎月第1水曜日の「エコモビの日」にはショッピングセンターなどで普及啓発活動を実施。



(5) 「あいちエコモビリティライフの日」(エコモビの日)におけるPR及び実践

- ・ 毎月第1水曜日の「エコモビの日」に、駅やショッピングセンター、庁内放送などで啓発活動を実施。
- ・ 「エコモビの日」に合わせて「エコ通勤デー」を実施



(6) PR資材、広報媒体及び電子媒体を活用した普及啓発

- チラシ・ポケットティッシュ等の作成・活用
  - ・ チラシ(A4判)ポケットティッシュ、クリアホルダーを作成し、PR活動に活用。
- ウェブページの更新やメールの配信
  - ・ ウェブページ「知って得するエコモビ実践ガイド」を更新するとともに、メールニュースを配信。
- 広報誌、会報誌などによるPR・働きかけ
  - ・ 消費生活情報紙「あいち暮らしっく」100号(7月16日(火)発行)に「エコモビ」の記事を掲載してPR。
  - ・ 7月から2月までの「エコモビの日」に、朝日新聞へ「エコモビ」のPR広告を掲載。

(7) キャンペーン・各種イベント・各種取組などによる普及啓発

- ・ 交通・環境イベントや各種会議、シンポジウムなどを利用して、パネル展示、啓発資材の配布などを行い、「エコモビ」をPR。

< 「県政お届け講座」によるPR >

日程	場所	対象
2月10日(月)	小牧市役所	小牧市職員及びISO推進員約100名
3月12日(水)	愛知淑徳中学校	中学1年生の生徒約40名

- ・ リニモ沿線地域において、リニモの体験乗車と沿線施設との連携を組み合わせたイベント(夏休み・リニモ親子教室、リニモ車両基地見学会、スタンプ&クイズラリー)や沿線ウォーキングなどを開催し、それに合わせて「エコモビ」をPR。

**2 エコ通勤・エコ通学への転換促進**

(1) エコ通勤・エコ通学の働きかけ

- リニモ沿線地域におけるエコ通勤・エコ通学への転換促進
  - ・ リニモ沿線住民や沿線大学の学生を対象に、公共交通(リニモ)の利用を促す啓発資料を配布し、公共交通を利用した通勤・通学への転換を促進。
- リニモ沿線レンタサイクルの実施
  - ・ リニモ定期券を所持する通勤・通学者及び沿線地域を観光で訪問するリニモ利用者(ともに中学生以上)を対象とした「リニモ沿線レンタサイクル」(無料、140台)を実施。
- 職員駐車場の有料化、職員への自転車購入補助や自転車通勤の場合のポイント付与などの実施によるエコ通勤の促進

## (2) 「エコ通勤デー」や「エコ通勤」運動の推進（「エコモビの日」における取組を除く）

- ・ 各市町村や企業・団体において「エコ通勤デー」を実施してエコ通勤を促進

### 3 パーク&ライドの普及拡大

#### (1) リニモ沿線地域におけるパーク&ライド普及推進

- ・ リニモ「愛・地球博記念公園」駅北側の月極P&R駐車場（246台分、月額1,500円）を地元市と共同で運営。

#### (2) 県内各地におけるパーク&ライドの普及推進

##### ○ 桃花台線旧車両基地用地におけるパーク&ライド駐車場の運営

- ・ 本県及び小牧市が桃花台新交通株式会社から取得した旧車両基地用地の一部において、パーク&ライド駐車場（41台分）を設置して運営。

##### ○ 店舗利用型パーク&ライドの普及推進

- ・ 大型店舗の既存駐車場を活用した店舗利用型パーク&ライドを県内の3店舗で実施。

##### ○ 市町村等におけるパーク&ライドの普及推進

### 4 公共交通利用の動機付け

#### (1) 公共交通の利便性向上に向けた取組の推進

- ・ 公共交通マップの配布やコミュニティバスの実証運行等による公共交通の利便性の向上
- ・ 公共交通を利用した時刻・経路・料金を調べることができるサービス等の提供

#### (2) 公共交通利用者への優遇措置の導入・働きかけ

- ・ ウェブページ「知って得するエコモビ実践ガイド（エコモビお得情報）」に、公共交通利用者に対する様々なサービスを掲載してPR。

#### (3) 交通エコマナーの普及促進

- ・ 交通エコマナー（EXPOエコマナー）の運営主体であるNPO法人エコデザイン市民社会フォーラムと連携・協力し、「県民の集い」や各種イベント等において、公共交通を利用して来場した人などに交通エコマナーを発行。

### 5 その他

#### (1) 自転車、徒歩などによる移動の推進

- ・ レンタサイクル事業などの実施
- ・ 自転車道の整備、自転車マップの作成・配布

#### (2) 環境にやさしい自動車利用の推進

- ・ EV・PHVの普及推進及び電気自動車充電スタンドの設置
- ・ エコドライブ・アイドリングストップの推進
- ・ カーシェアリング事業の実施

#### (3) ITS（高度道路交通システム）の推進

- ・ 「愛知県ITS推進協議会」（事務局：愛知県交通対策課）の取組として、「地域におけるこれからのITS活用策」をテーマに「ITSあいち県民フォーラム2013」を開催するとともに、2年に1度の「名古屋モーターショー」と同時に「あいちITSワールド2013」を開催。  
「ITSワールド」の会場では、エコモビ協議会もブース出展し、「チームエコモビ」が来場者に「エコモビ」をPR。